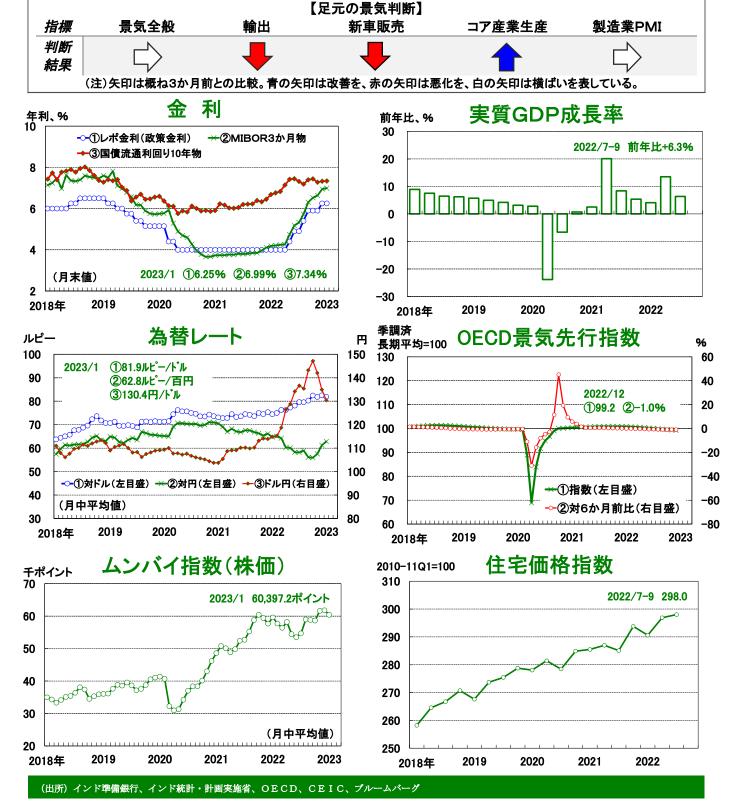
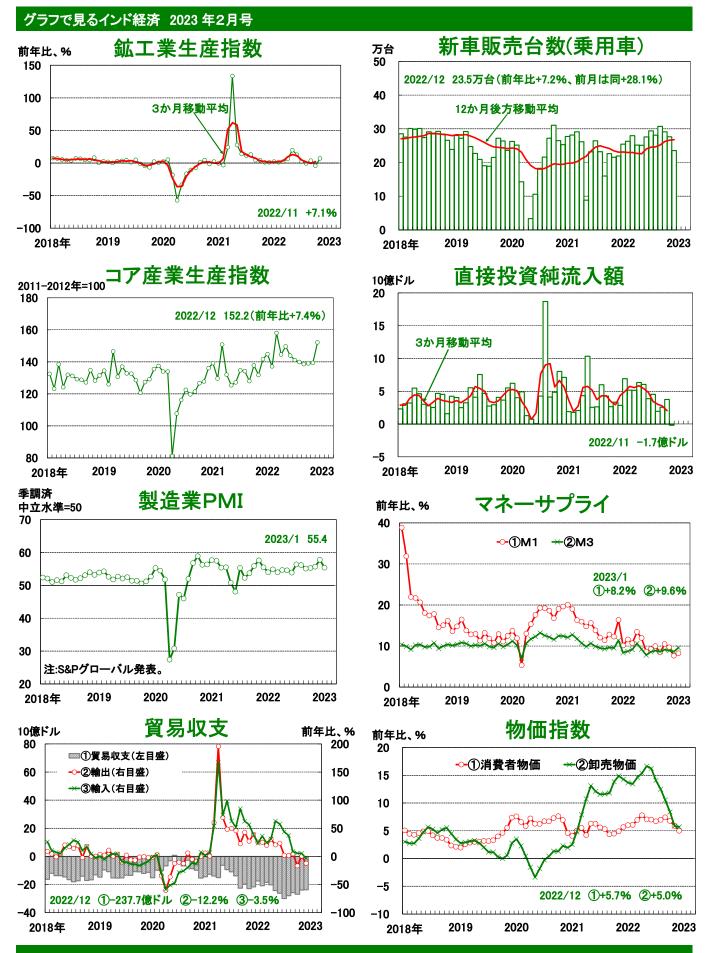
グラフで見るインド経済 2023 年2月号(No. 158)

インドの景気は総じてみれば、横ばいの動きになっている。まず、22年12月の新車販売台数は前年比の伸びが低下した。同年5月以降のインド中銀による利上げの影響でローン金利が上昇し、耐久財消費が押し下げられたとみられる。同月の輸出も前年比2桁減となった。内訳をみると、中国向けが大幅な前年割れとなり、米国向けやサウジアラビア向けも減少に転じた。ただ、12月のコア産業生産指数は大きく上昇した。続く23年1月の、企業の景況感を表す製造業PMIは小幅に低下したものの、引き続き中立水準の50を大きく上回っている。



本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。



(出所) インド統計・計画実施省、インド商工省・同経済諮問部・同通商情報統計局、インド自動車工業会、インド準備銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。